

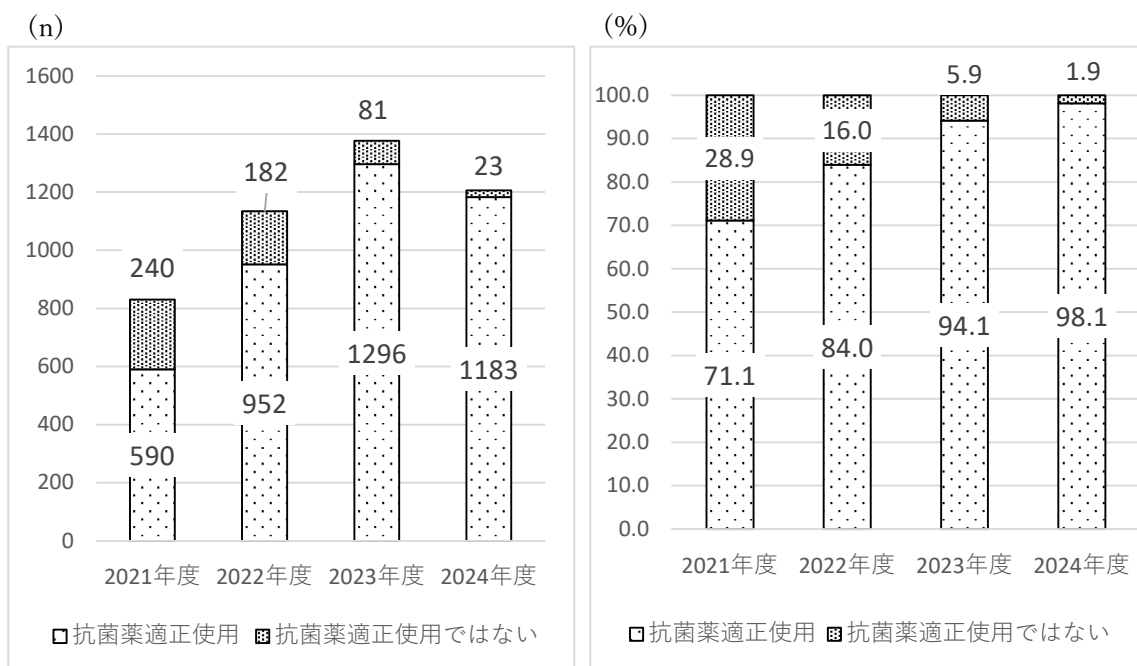
広域スペクトラム抗菌薬の適正使用実績

【指標の意義・定義】

意義：患者の予後を改善するためには、感染症の診断を的確に行い、最も効果的な抗菌薬を投与することが重要です。特に広域スペクトラム抗菌薬を適正使用することで薬剤耐性菌の発生ならびに抗菌薬の副作用を減らすことができます。

定義：広域スペクトラム抗菌薬（カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬等）が使用された症例のうち、適正に使用された症例の割合

【当院の実績】



【指標の説明】

抗菌薬を不適正に使用されている症例には、AST（産業医科大学病院抗菌薬適正使用支援チーム）が適正な支援を行っております。